

# 大宜味



広報 No.236

KOHO OGIMI 2014年11月1日



おおぎみ



走り泳ぐ稚魚の姿に 新たな流れを感じて

日 時：10月7日  
撮影場所：塩屋小学校裏

## 宮城功光村長あいさつ



このたび、平成26年10月7日付けをもちまして、大宜味村長に就任させて頂きました。宮城功光でございます。

私は、『大宜味村の特性を生かした村づくり』を基本理念に、「結の浜地区の利活用・活性化」を中心とした、若い世代を含めた多くの方が「大宜味村に住みたい」と思える村づくりを目指し、以下14項目の政策の実現へ全力を挙げて取り組む所存でありますので、よろしくお願い致します。

### 【課題】

さて、全国的な傾向ではございますが、今、大宜味村も少子高齢化に伴う過疎化や、離農者の急増による農地の荒廃、生活圏確保のための人口流出等々により、社会保障費は増大の一途をたどり、村行財政運営は多くの課題を抱えております。

### 【基本政策】

これらの諸課題への取組として、まずはじめに、『社会福祉分野』では、①訪問医療の促進

②社会福祉協議会への支援と関連施設の建設促進を図り、高齢者の皆様が安心して医療・介護サービス等をご利用いただけるよう身近な生活環境の整備を進めてまいります。

また、大宜味村の将来を担う子供達が安全に過ごせる環境、若い世代の皆様が不安なく仕事、育児、家事に励める③子育て支援事業を推進し、充実に努めてまいります。

『農林水産業・産業・観光分野』では、④塩屋港湾整備事業の促進や⑤シークワサーをはじめとした農林水産物の安定生産・安定販売のための⑥商工・物産センターの建設、そして、⑦宿泊施設や店舗をふくめた企業誘致を積極的に行うことで⑧地元建設企業を育成し、大宜味村全体を通しての⑨雇用の拡大を図り⑩農林・水産・商工観光を振興してまいります。

『社会教育分野』では、社会福祉と連動した⑪シルバー人材センターの設立や⑫村営学習塾「結い」の開校による学力向上の強化を図り、⑬地域人材の活用による人材育成・教育力を強化してまいります。

以上、上記政策を基本に、中長期を見据えた大宜味村の健全な行財政運営を行っていただくための⑭公共財産の整理、有効な利活用により、今後更なる村民の皆様への充実した行政サービスを第一とした政策の実現を目指してまいります。

最後になりますが、地方分権が進み職員の皆様の業務量は、今後益々増えてまいります。私を含め職員の皆様も大宜味村民として、行政と住民の役割を明確にし、分担することで効率的で効果的な事務を行い、住民のニーズのあった質の高いサービスへの還元を心掛けていきます。

私はじめ職員一丸となり全力で頑張りますので、住民の皆様のご協力とご理解を心からお願い申し上げます。

平成26年11月

大宜味村長 宮城 功光

## 島袋義久村長退任あいさつ



秋色ようやく加わり、加工用シークワサーの収穫時期等、実りの秋を迎え、村民の皆様におかれましては、ご多忙を極める中、益々ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、私は、平成14年10月7日の村長就任以来、三期12年の職務を全うし、去る10月6日をもって、任期満了により村長の職を退任いたしました。

村長在任の間、村民をはじめ、村議会・諸先輩方から暖かいご指導、更に多方面からのご支援・ご協力を頂き、政策に掲げた諸課題を着実に推進し、お陰様で職責を全うすることが出来ました。深く感謝の意を表する次第であります。

村長就任以来、「村民と共に歩む」を基本姿勢に、村民の夢や願いが響き合い、喜びが実感できる、活力ある大宜味村づくりに全力を傾注してまいりました。

私はこれまで、「第3次総合計画」の推進、そして「第4次総合計画」では、「健康長寿の

いきいき輝く文化の村」を目指し、職員に支えられながら、共に取り組んでまいりました。特に、思いおこせば就任早々、「公有水面埋立事業」に着手し、完成を迎え、「結の浜地区」への「村営住宅の建設」、「宅地分譲」等、定住促進に努めてまいりました。また、「村立診療所の移転整備」や北部連携事業の活用による「賃貸工場の建設」と、水耕栽培企業の誘致により、雇用の確保に繋げることができました。

直近では、「公園が整備され、今後更なる「結の浜地区」を中心とした、定住・交流人口の増大による本村の活性化が期待されます。

農業振興においては、「特産品加工施設の建設」、「シークワサー拠点産地の認定」、「土地改良区の農道」や「灌漑施設の整備」等、多くの事業を展開してきました。

教育分野においては、「人材育成基金を創設し、人材育成事業を展開してまいりました。また、福祉分野では、「子ども医療費の無料化」を義務教育終了まで延長し、子育て支援を実施してきました。同じく健康長寿の復活に向けて、健康管理における「特定健診の受診率」や「保健指導受診率」を大幅に向上させることができました。

更に、「新エネルギービジョンを策定し」、「アロードバンドの整備」や「再生可能エネルギーの風力発電建設と実証」に繋げてまいりました。これも偏に、村民の深いご理解とご支援、そして村民の幸福づくり、笑顔づくりへの、職員の意欲的な努力の賜物であり、厚く御礼申し上げます。

一方、いまだ道半ばの施策として、世界自然遺産登録へ向けた「国立公園指定」をはじめとした諸取組等もございまして、今後は「村民」としまして、かけがえのない大宜味村の限らない発展を陰ながら応援して参りたいと思っております。

最後になりますが、これまでお寄せいただきましたご厚情に心からお礼申し上げます。村民の皆様方のご活躍と、ご健勝を「祈念申し上げます。退任のご挨拶にかえさせて頂きます。

平成26年10月6日

大宜味村長 島袋義久

# 南米移住者子弟研修



ブラジル国と大宜味村の子弟研修生として、喜如嘉にゆかりのある、比嘉幸地マリアナさん(26歳)が、7月30日〜10月24日までの約3ヶ月間、『喜如嘉芭蕉布工房・会館』にて、喜如嘉芭蕉布事業協同組合理事長の平良美恵子さん指導のもと、芭蕉の栽培から、織りに至るまで重要無形文化財 人間国宝(平良敏子さん)の二連の技を学びました。また、芭蕉布工房・会館の職員の皆様との心あたたまる交流をはじめ夏まつりや小学校運動会、陸上競技大会、敬老会等を通して、大宜味の文化に触れました。

研修の後半には、日本語をはじめとしたウチナーグチのスキルアップを図るため、『日本語学校』(JSL日本アカデミー 在浦添市)で日本語の書き方を中心に学び、琉球の歴史や茶道・華道書道なども体験しました。10月20日に行われた、『研修報告会』(喜如嘉公民館)の中で、比嘉幸地マリアナさんは、「子供のころから沖繩へ来るのが夢であり、その夢が叶いました。研修生として温かく受け入れて下さった村民の皆様ありがとうございました。母国ブラジルへ帰ってから、自分が経験し、学んだ大宜味そして沖繩の文化や歴史・伝統をしっかりと次の世代へ伝え、村人会や県人会との繋がりを通して、大宜味村とブラジルの架け橋となります」と新たな決意を述べました。



## 新採用

今後の活躍に期待します。

10月より、大宜味村役場住民福祉課にて働くこととなりました。仕事はもちろん、地域の行事等にも積極的に取り組み大宜味村が盛り上がるよう努めていきます。どうぞ、よろしくお願致します。

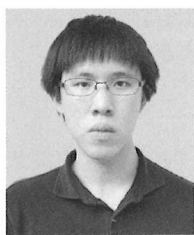


なかむら あきと  
仲村 亮人  
住民福祉課  
(田嘉里出身)

## 退職者

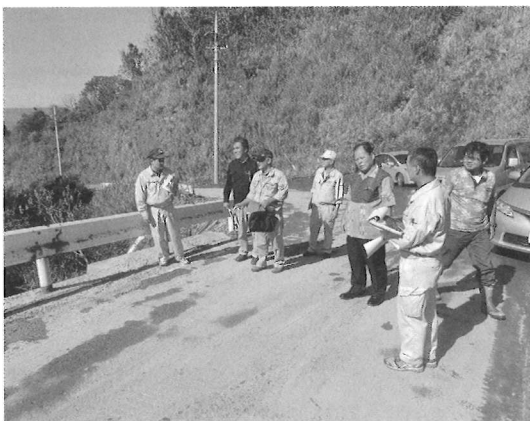
お疲れ様でした。

短い間でしたが、職場や住民の方達と接することで、たくさんの経験ができました。今後もここで得た経験を活かして頑張っていきたいと思っております。皆さん、ありがとうございました。



たいら りょう  
平良 涼  
(勤続年数: 6ヶ月)

## 台風19号 災害視察



35時間にわたり、沖繩本島を暴風域に巻き込んだ台風19号の雨や風の影響で、村内でも土砂災害や倒木等の被害が相次ぎました。風の通過で土砂崩れが起き、道がふさがれた大兼久林道では10月15日、高良副知事らが視察し、宮城村長も現場立会を行い、被害状況



を確認しました。また、その他の各災害場所で、も地域が二帯となって作業に取り組み姿が見られ、現在も復旧が進んでいます。村内各地で被害があった中、人命に影響がなかったことは唯一の救いとなりました。

# 平成25年度大宜味村一般会計・特別会計決算審査意見書(抜粋)

審査意見 大宜味村監査委員 前田國男、大城佐一

審査の結果、一般会計、各特別会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調査及び財産に関する調査は法令に準拠して作成されており、関係帳簿及び証拠書類と照合し、決算審査基準並びに審査主眼に基づいて審査した結果、決算計数に誤りはなく、予算の執行はその目的に添って執行されており、それぞれの事務事業は厳しい財政状況の中にもかかわらず積極的な財政運営がなされ、予算執行の面でも効率的な執行の努力がなされており、おむね所期の成果をおさめているものと認めた。

一般会計においては、厳しい財政事情の中で財政収支の均衡保持に努めた結果である。しかしながら、財政諸指数からみるとなんとか健全財政を維持しているところであり、財政構造の弾力性を判断する経常収支比率を見ると本村の財政構造に硬直化が進みつつあることを真摯に受けとめ自覚すべきである。今後とも健全財政の維持に積極的な努力を重ね村勢の振興発展に努力されたい。

村民の所得の向上あるいは福祉の向上のための、農林水産業の基盤整備をはじめ道路の整備、企業支援施設整備事業、「人材を以て資源となす」という村是の基に創設された人材育成基金を活用した事業やその他の事業が計画・執行されたことは当局の努力及び議会と村民の理解・協力によるものと評価する。平成25年度の執行率は88.3%となっているが、主に地方道路整備事業、漁村再生交付金事業及び農業体質基盤強化促進整備事業の翌年度繰越によるもので、この事業の執行にあたっては万全を期されたい。

また、村税においては多額の不納欠損額と収入未済額、負担金、使用料の収入未済額、財産収入の多額の収入未済額、そして学校給食費の収入未済額があることは遺憾である。村税をはじめとする自主財源は、歳入の主たる源泉であり、滞納額については「債権」として認識し、積極的に滞納整理を進めることは善良な納税者の負担に応えるべき執行当局の責務である。

尚、当年度にあたっては、個別訪問や預金口座差押え等を行い、徴収に積極的に取り組みをして、成果をあげていることは評価する。また、村税等収納率向上対策本部を積極的に開催し、収納率向上に全庁挙げて取り組みされたい。今後とも、税や負担金等の自主財源の確保のために収入未済額の解消と発生防止に最大限の努力をされるよう強く望む。村税に係る不納欠損処分については、関係法令に則り、適正に処理されているものと認められた。善良なる納税者との均衡を考慮し、処分にあたっては厳正に対処されたい。

国民健康保険税において多額の不納欠損額と収入未済額があることは、誠に遺憾である。保険税の収入未済の増加は社会保障制度の根幹を揺るがしかねない問題であり、住民の税負担に対する公平性及び国民健康保険制度の安定的運営を期すために、滞納者に対する実態調査に基づき、文書及び電話での催告や個別訪問等取り組むことは勿論のこと、未申告者への啓発を徹底し、悪質な滞納者に対しては毅然たる態度で対応するなど、未収金の縮減に向けた努力をされるよう強く望む。医療費増額の抑止策として、村民の健康保持対策をはじめ、健康づくりの施策、ジェネリック医薬品の推奨等積極的に展開し、より一層効果のある取り組みをされたい。

さらに、特定健診の受診率等によっては国保会計の歳出の後期高齢者支援金に加算率又は減算率により支援金が増額又は減額されることがあることから、特定健診、特定保健指導への強化を図り、減算率により支援金が減額されるよう努力されたい。なお、平成25年度から加算、減算が開始されたが、本村は該当していない。

後期高齢者医療特別会計については保険料に収入未済額があり、過去において収入未済額がなかったことから、今後は健全化に向け努力されたい。

簡易水道事業特別会計は、村民の日常生活に直結し、公衆衛生の向上と生活改善に欠くことのできないものであり、漏水管修繕等鋭意実施され、今後とも清浄で豊富低廉な生活用水の供給に努力して、万全を期されたい。

公共下水道事業特別会計は、地域住民の生活環境の改善を図るとともに、河川、海域等の公共用水域の水質を保全するため設置されたものである。将来的な健全財政の基盤づくりも見据えながら一層努力されたい。

## 予算の執行について

### 一般会計

#### ア、歳入の状況

歳入決算額は、当初予算額29億7,705万2千円に補正予算額11億7,127万1千円と繰越事業費15億331万7千円(結の浜公園整備事業、企業支援施設整備事業、災害復旧事業等)を加えた予算現額は56億5,164万円で、調定額55億8,275万4,138円に対して収入済額は52億4,707万6,934円でその収納率は94.0%、対前年度比で1.7%低下している。

不納欠損額は557万8,379円で、前年度に対して858万5,185円(60.6%)の減となっている。

収入未済額の3億3,009万8,825円は対前年度比で1億6,019万4,624円(94.3%)の増となっている。

現在のところ、多額の収入未済額があることを厳しく認識し、将来へ向けて健全財政を維持できる体制づくりに万全を期されたい。また、不納欠損処分を行う場合は、多数を占める善良なる納税者との均衡を考慮し、時効中断または時効停止等の措置をとるなど最大限の努力を行い、納税者の税負担に対する公平と信頼感を損なうことのないよう全力を挙げて取り組むべきである。

歳入決算額の収納率の状況は第25表のとおりである。

#### イ、歳出の状況

歳出決算額は、当初予算額29億7,705万2千円に補正予算額11億7,127万1千円と繰越事業費15億331万7千円を加えた予算現額は56億5,164万円となり、支出済額は49億8,936万4,783円で、その執行率は88.3%で前年度に比べ24.9%上昇している。翌年度繰越額は2億1,443万6千円(地方道路整備事業、漁村再生交付金事業等)となっている。

不用額は4億4,783万9,217円で、前年度に比べ6,689万639円(12.9%)低下している。不用額の中には未執行によるもの含まれており、執行残や未執行のものについては現状を十分掌握し、予算補正で対処されたい。

歳出決算における執行率の状況は、第28表のとおりである。

平成25年度不納欠損内訳表

(単位：円)

	住民税		法人税		固定資産税		軽自動車税		住民税	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
H19年度	1	43,732	2	100,000					3	143,732
H20年度	18	299,874	1	50,000	211	1,361,800	17	81,000	247	1,792,674
H21年度	14	148,073					1	4,000	15	152,073
H22年度							1	4,000	1	4,000
H23年度							1	4,000	1	4,000
H24年度			2	151,600	4	3,330,300			6	3,481,900
合計	33	491,679	5	301,600	215	4,692,100	20	93,000	273	5,578,379

第1表 会計別歳入歳出決算額

(単位：円)

会計名	予算現額	決算額			翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
		収入済額	支出済額	差引残額		
一般	5,651,640,000	5,247,076,934	4,989,364,783	257,712,151	10,474,000	247,238,151
国保	665,789,000	705,302,348	615,551,107	89,751,241	0	89,751,241
簡水	150,094,000	151,551,307	144,572,750	6,978,557	2,972,000	4,006,557
下水	15,161,000	15,600,111	12,791,340	2,808,771	0	2,808,771
後期	36,335,000	34,380,533	34,127,951	252,582	0	252,582
合計	6,519,019,000	6,153,911,233	5,796,407,931	357,503,302	13,446,000	344,057,302

第25表 歳入決算額の収納率の状況

(単位：千円・%)

区分	平成25年度		平成24年度		平成23年度	
	決算額	収納率	決算額	収納率	決算額	収納率
1款 村税	686,602	96.3	169,373	83.3	176,575	84.7
2款 地方譲与税	24,843	100	26,148	100	26,855	100
3款 利子割交付金	342	100	796	100	498	100
4款 配当割交付金	240	100	123	100	119	100
5款 株式等譲渡所得割交付金	392	100	32	100	31	100
6款 地方消費税交付金	22,557	100	22,814	100	23,118	100
7款 自動車取得税交付金	5,255	100	5,363	100	3,823	100
8款 地方特例交付金	422	100	304	100	6,180	100
9款 地方交付税	1,145,534	100	1,507,047	100	1,459,076	100
10款 交通安全対策交付金	953	100	993	100	978	100
11款 分担金及び負担金	15,069	96.8	15,777	98.8	13,778	97.5
12款 使用料及び手数料	51,363	84.8	42,463	81.5	42,411	80.5
13款 国庫支出金	989,036	92.6	778,411	100	193,992	100
14款 県支出金	622,112	88.5	246,315	100	151,937	100
15款 財産収入	34,860	42.5	37,401	44.2	42,427	47.3
16款 寄附金	970	100	1,920	100	568	100
17款 繰入金	577,850	100	693,509	100	155,272	100
18款 繰越金	617,607	100	161,609	100	171,293	100
19款 諸収入	55,077	37.2	96,946	51.1	111,858	54.6
20款 村債	395,989	100	303,004	100	177,453	100
歳入合計	5,247,076	94.0	4,110,352	95.7	2,758,245	93.8

第28表 歳出決算額の執行率の状況

(単位：千円・%)

区分	平成25年度		平成24年度		平成23年度	
	決算額	執行率	決算額	執行率	決算額	執行率
1款 議会費	62,426	99.5	63,510	99.5	72,268	99.7
2款 総務費	494,247	97.3	515,753	96.4	475,624	91.1
3款 民生費	616,344	98.5	627,690	99.0	530,702	99.3
4款 衛生費	307,142	98.0	319,094	99.0	342,678	96.8
5款 労働費	321	19.3	0	0	0	0
6款 農林水産業費	153,756	55.7	284,579	96.3	182,451	91.7
7款 商工費	1,330,515	85.4	605,493	31.9	27,751	1.8
8款 土木費	258,411	70.1	189,430	77.6	128,370	99.1
9款 消防費	155,407	90.4	140,509	82.6	145,299	96.8
10款 教育費	295,422	95.4	247,615	98.0	246,353	98.5
11款 災害復旧費	130,862	91.8	156,092	54.3	49,266	69.7
12款 公債費	262,944	99.7	256,554	99.8	258,305	99.6
13款 諸支出金	921,562	100	86,420	99.8	137,563	97.2
14款 予備費	0	0	0	0	0	0
歳出合計	4,989,364	88.3	3,492,744	63.4	2,596,636	60.1



## 県税市町村税の納め忘れはございませんか？

沖縄県と県内の41市町村は、連帯して税の公平・公正を確保するため、税金の滞納について全県一斉に財産差押などの滞納処分を強化します。

## 県税市町村税徴収強化月間 11.1▶▶12.31

お問い合わせ  
大宜味村役場 財務課  
☎ 0980-44-3002



## 平成26年度犬・猫去勢手術助成事業について

沖縄県獣医師会では、飼育される見込のない子犬や子ねこを増やさないために、動物愛護思想の普及啓発事業の一環として、飼い犬や飼いねこの避妊・去勢のための手術費用の一部を助成する事業を実施しています。

- 県内在住の方が飼育している犬、ねこで手術時に、生後ほぼ6ヶ月以上で健康であること。
- 犬は狂犬病予防法に基づく登録済の犬で、平成26年度狂犬病予防注射接種済みの犬であること。
- 平成25年3月2日以降に避妊・去勢手術を終えた方も、応募資格があります。
- 応募は1頭につき各期1通とし、当選は1世帯につき、犬・ねこのいずれか一頭までとなります。

金額：犬 オス：5,000円 メス：5,000円 / ねこ オス：3,000円 メス：5,000円  
(沖縄県内で犬・ねこあわせた350頭について一部助成)

応募方法：村役場か最寄りの動物病院で用紙を受け取り、協力動物病院へご提示下さい。

募集期間：第1期 平成26年9月19日～平成26年11月29日 第2期 平成26年11月30日～平成27年1月9日

抽選日	手術実施期間	お問い合わせ
第1期 平成26年12月5日	平成27年1月15日まで	公益社団法人 沖縄県獣医師会 ☎ 098-853-8001
第2期 平成27年1月16日	平成27年3月1日まで	

## 平成26年度シークワサー種苗購入申込について

大宜味村シークワサー産地振興協議会は、シークワサーの生産量の確保と低木化更新の普及を推進し、シークワサー果実の品質向上を図る事を目的とし下記の日程にて種苗購入申込を行います。

1. 対象者：1. 大宜味村内で生産をしている農業者(農業委員会で農業者登録をしている農家)  
2. シークワサー生産振興に賛同し、協力できる生産農家  
3. 村税の滞納のない人
2. 募集期間：10月14日(火)～11月28日(金)まで
3. 申込方法：役場産業振興課窓口配布の申請書にて  
※申込希望の方は、販売要領についての説明がありますので、申込書受取を申込者本人にて行って下さい。  
また配布時期については審査後、申込者へご連絡します。

お問い合わせ  
大宜味村産業振興課 農政係 宮城  
☎ 0980-44-3232

## 大宜味村移動図書館

日時：平成26年11月29日(土)午前10:30～午後16:00  
会場：大宜味村農村環境改善センター 2Fホール  
貸出冊数：1人10冊まで

- ★絵本・紙芝居・児童書・図鑑・小説・料理・子育て・医療・生活など500冊以上の本がやってきます!
  - ★読みたい本が手に届く!  
本のリクエストを受付します。(11月19日まで)  
子どもも大人もだれでもリクエストできます!
- ※詳しいことにつきましては、下記までお問い合わせください!

お問い合わせ  
大宜味村教育委員会  
☎ 0980-44-3006  
FAX 0980-44-3029

# 沖縄県知事選挙 ～あなたの大切な一票をお願いします～

## 期日前投票

投票期間：平成26年10月31日（金）～11月15日（土）16日間

投票時間：午前8時30分～午後8時

投票所：大宜味村役場 第2会議室（旧法務局）

## 当日投票

投票日：平成26年11月16日（日）

投票時間：午前7時～午後8時

投票所：各小学校多目的教室（喜如嘉小学校は体育館にて）

## 第41回おおぎみ展の出展作品の募集について

会 期 平成27年1月23日（金）～25日（日）

会 場 大宜味村農村改善環境センター

部 門 絵画・彫刻・写真・書道・陶芸・漆芸・染織・木工芸・民芸・生花その他・保育所、幼稚園、小学校児童、中学校、高等学校生徒の作品

- 募集規定
- 1) 作品出品は1人5点以内とし、新作に限る。(但し、絵画については3点までとする)
  - 2) 作品出品にあたっては特に絵画、写真、書道等については額装、パネル張り、軸装等をして出品すること。写真は四つ切り以上。
  - 3) 題材については、各部門ともテーマは自由。

応募資格 村内在住者、村出身者、村内に職場を有するもの及び村内で文化活動を行っている者。

応募期限 平成27年1月7日（水）まで大宜味村教育委員会へ提出（FAX可）

応募用紙 大宜味村ホームページ・大宜味村教育委員会窓口に設置しております。

その他 作品搬入等、詳しいことについては大宜味村ホームページに募集要項を添付しておりますのでご参照下さい。

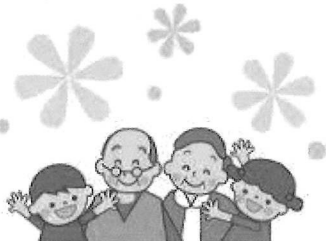
大宜味村教育委員会

お問い合わせ

☎ 0980-44-3006 FAX 0980-44-3029

## 11月11日は「介護の日」です。

厚生労働省において、平成20年度から11月11日が「介護の日」として設定されました。介護を必要とする人や介護の仕事をしている人だけでなく、地域に暮らす一人として、社会の一員として、この日を介護について考えるきっかけとしましょう。



## 児童虐待防止推進月間

ためらわず  
知らせてつなぐ  
命の輪

（平成26年度標語）



平成26年11月1日（土）  
～平成26年11月30日（日）

## 平成26年度沖縄県 広域地震・津波避難訓練 の実施について

沖縄県全域で下記の日時で避難訓練を行います。

日 時：平成26年11月5日（水）  
午前10:30～11:30頃



～参加されない団体さまへ～

※訓練時には沖縄県から携帯電話にエリアメール（緊急速報メール）が送られます。また大宜味村からは、防災無線で避難の周知等を村全体へ放送します。あくまで訓練放送ですので、ご注意ください。

## スポーツで「大宜味」への地元愛深める



第48回大宜味一心会親睦大運動会が10月5日、北谷屋内運動場で開かれ、各区会員や地元から駆けつけた村在住者らがゴールーマーラーや各種リレーなどの種目に参加し、爽やかな汗を流しました。また、全員参加の大宜味音頭では、懐かしい踊りを思い出しながら楽しんでいました。エイサーでは大宜味村青年会の息の合った演舞が会場の方々を魅了し、演舞終了時には大きな拍手が響き渡りました。大宜味一心会の宮城尚会長からは「大宜味一心会の運動会は、村出身者らが集まり、親睦を深められる場所です。村青年会のエイサー演舞を見て、若者の力を感じました。一心会会員も村の力を受けながら、今後の活動を行っていきます」と思いを述べました。

## 田嘉里区豊年踊り

田嘉里区の豊年踊りが10月18日、同区集落センター広場舞台で盛大に行われました。田嘉里区豊年踊りの歴史は記録に残っているものによると当時「屋嘉比芝居」と呼ばれており、明治41年に再開。ベテランの踊りや2世代による「高平良萬歳」、地域や郷友会の子ども達による踊りや獅子舞、子供エイサーなど多彩な演目が披露されました。山城薫区長は「今回の豊年踊りは3ヶ月前から練習をしている。地域の伝統行事を通して、区民と共に明るく豊かな地域・村づくりに励んでいきたい」と話しました。



## 国頭郡陸上競技大会



第51回国頭郡陸上競技大会が10月19日、金武町陸上競技場で開催され、国頭郡10町村の代表選手が集まりました。今大会では、一般男子ハンマー投げに出場した安里瞬選手(字繞波)が33年ぶりの大会記録更新となる50m81cmで優勝しました。記録更新時、会場からはどよめきや拍手が響き、盛り上がりを見せました。

### 国頭郡陸上競技大会上位入賞者

種目	選手名	記録	順位
一般男子ハンマー投げ	安里 瞬	50m81cm	優勝
40代男子円盤投げ	福地 亮	31m64cm	2位
一般女子100M	知念 美琴	13秒51	2位
一般女子4×100MR	名嘉 あゆみ、外間 麻梨奈 佐久川 美希子、知念 美琴	58秒73	3位



## 村の人口

9月末現在

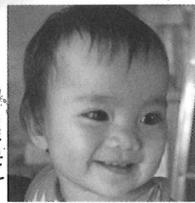
男 1,716人 (+4)  
 女 1,582人 (+1)  
 計 3,298人 (+5)

世帯数 1,683世帯 (+3)  
 出産 1人 転入 16人  
 死亡 3人 転出 9人

※注( )内数は対前月比

## 満1歳お誕生日おめでとう!!

(タンカー祝い)  
 世界にたったひとつだけのスマイル!!



リマ植田 マリーナ翠ちゃん(喜如嘉)  
 【平成25年11月14日生】



新城 琉空くん(饒波)  
 【平成25年11月2日生】

明るく・元気で・素直に  
 すくすく育つてね

輝く未来の大宜味っ子!

### ご寄付

■大宜味村むらづくり応援へ

今井 宏明 様

◎ 神奈川県横浜市

(有)大望エンジニアリング様

◎ 名護市

## 沖縄県行政書士会北部支部 「無料相談所」開設のお知らせ

市民の皆様には行政書士業務を理解し、活用していただくため、行政書士会北部支部による「無料相談所」を開設します。

相続について知りたい、自動車の登録手続きをしたい、土地活用について相談したい。こんな時は、私たちにご相談ください。

◆相談日時：毎月第2・第4金曜日 午後1時～午後4時

◆場所：名護市役所守衛室

お問い合わせ

沖縄県行政書士会 北部支部 ☎ 098-968-3889

## 第26回 ツール・ド・おきなわ2014 ～11月8日(土)・9日(日)開催～

交通規制について御協力をお願い

11月9日(日)は沖縄県北部地域(やんばる)で交通規制が行われます。

国道58号線大宜味村区間において  
 7:40～9:50の間、規制されます。

交通規制についての詳しい情報は、<http://www.tour-de-okinawa.jp>

お問い合わせ

ツール・ド・おきなわ 大会事務局 ☎ 0980-54-3174

11月 11 November December  
 月1日～12月10日

## 大宜味村カレンダー



1 土	◆国頭地区中学校駅伝大会 ◆家庭学習強化期間10～11月
2 日	◆塩屋小「わくわく塩屋っ子タイム」
3 月	文化の日
4 火	◆区長会 ◆振替休日(塩屋小 11/2)
5 水	◆県広域地震、津波避難訓練
6 木	
7 金	
8 土	◆第4回わんぱく体験団閉講式 ◆第26回ツール・ド・おきなわ2014大会～9日
9 日	
10 月	
11 火	
12 水	
13 木	◆幼・小・中一斉授業参観日②
14 金	◆秋の遠足(幼稚園)
15 土	◆国頭地区ミニバスケットボール交歓会～16日
16 日	◆国頭地区中学校総合文化祭
17 月	振替休日(大宜味中11/16)
18 火	
19 水	
20 木	
21 金	

22 土	◆沖縄県民体育大会～23日 ◆コカ・コーラ「森に学ぼう」in大宜味(大保ダム)
23 日	勤労感謝の日
24 月	振替休日
25 火	
26 水	
27 木	◆乳幼児健診
28 金	
29 土	◆村移動図書館(改善センター)
30 日	◆学芸会(喜小・大小) ◆学習発表会(津小)

### 12月 December

1 月	◆区長会
2 火	◆大中修学旅行(中3)～5日
3 水	
4 木	◆県学力到達度調査(中) 中2(国・理・数)
5 金	◆県学力到達度調査(中) 中1(数)、中2(数・社)
6 土	
7 日	
8 月	◆標準学力検査実施期間～19日
9 火	
10 水	

※このカレンダーは予定ですので、都合により変更されることがあります。各業務については電話等で確認してください。

# 村内あれこれ



## おやじラブロックフェスティバルに「デイサービスおおきみバンド」出演



中高年バンドの「おやじ」たちが気迫ある熱演を繰り広げる「第9回おやじラブロックフェスティバル」が9月14、15日の両日、豊崎海滨公園（豊見城市）で行われました。今回のイベントでは去年に引き続き、「環境問題」や「MESHサポート」、「東日本大震災」への復興支援を実施。デイサービスおおきみバンドを代表して山川勇さんは「音楽を通して、環境問題やチャリティーの輪を広げるイベントに、大宜味村のバンドとして協力できて嬉しかった。全力で楽しむことができた」と話してくれました。

## 日本一交通安全な村をめざして



9月24日、大宜味小学校体育館で「安全運転が 御守り」をスローガンに大宜味村交通安全推進村民大会（主催：大宜味村・村交通安全推進協議会）が開催されました。大会では、「子どもと高齢者の交通事故防止」や「飲酒運転の根絶」等の運動の重点目標を確認しました。また、交通安全作文コンクールの成績発表では下記の8人が表彰され、各種団体の意見発表には3人が交通ルールを守ることの大切さや想いを伝えました。

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| <b>名護警察署長賞</b>      | <b>村交通安全推進協議会入賞</b> |
| 平良 日菜多(喜如嘉小学校5年生)   | 安里 満帆(喜如嘉小学校3年生)    |
|                     | 大城 優音(大宜味小学校3年生)    |
| <b>名護地区交通安全協会長賞</b> | 外園 華音(大宜味小学校5年生)    |
| 島袋 鈴葉(塩屋小学校3年生)     | 川上 錬(塩屋小学校5年生)      |
| 仲宗根 舞(津波小学校6年生)     | 照屋 綾音(塩屋小学校5年生)     |

## タマンの稚魚放流



大宜味村環境・生態系保全組織は沖縄県水産海洋技術センターの協力のもと10月7日、水産多面的機能発揮対策事業でタマンの稚魚2,500匹を「塩屋小学校」と「宮城新昌翁頌徳碑前」で放流しました。小学生や先生、漁業者ら約60人は放流したタマンの見分け方や生態などを学びました。参加した小学生は「元気に泳いでいったので大きくなると思う。大きくなったタマンを早く釣ってみたい」と笑顔で答えてくれました。

## 「長寿の里づくり」伺います!



長野県町村会役員ら13名が10月16日、自立のための村づくりとして村のキャッチフレーズである「健康長寿のいきいき輝く文化の村」について視察に訪れました。始めに役場会議室で大宜味村についての文化や特産品、取り組みについての説明を受け、その後塩屋公民館にて高齢者等のデイサービス、芭蕉布会館で平良敏子さん(人間国宝)による「喜如嘉の芭蕉布」制作工程の見学。「笑味の店」で山草や薬草などを使った料理を頂きました。全国町村会会長であり、長野県町村会会長でもある藤原忠彦さんは「長野県は日本一寿命の長い県と言われているが、決して長寿ではない。大宜味村から少しでも多く学んで活かしていきたい」と話していました。

## 「木のしごと一心工房」の作品が ツール・ド・おきなわ記念品に選定



沖縄県北部12市町村が「やんばるはひとつ」を合い言葉に各種団体の協力を得ながら手探りで始まった本大会も今年で第26回目を迎えました。この大会の記念品選定委員会で8月12日、木のしごと一心工房さんの「やんばるの木のPOSTCARD」が大会記念品として選定されました。一心工房の眞謝剛さんは「自分の作った作品が大会の記念品になり、それが県外・海外の方達に渡されるということは非常に嬉しい。頑張って作りたい」と意気込んでいました。

## 夜回り先生からのメッセージ



10月23日、夜回り先生として知られている水谷修氏による「さらば、悲しみのドラッグ」という講演が辺土名高校体育館で行われました。水谷氏は、長く高校教員として勤務し、子供の非行・薬物汚染・心の問題に関わり、更生と非行防止、薬物汚染の拡大予防の為に活動を精力的に行っています。講演会では、薬物に汚染された多くの少年少女と触れ合い、更正に取り組んだ経験談を語っていました。大宜味中学校、国頭中学校、辺土名高校の生徒の他、一般の方々も参加し、命の大切さと身近にあるドラッグの恐ろしさを感じる講演となりました。